

ヨロンがわかる。地球を感じる。
わーちゃが島のおもしろミュージアム。

サザンクロスセンターは、与論島をはじめ奄美群島内の歴史・芸能・物産等の総合紹介施設として、平成5年にオープンしました。この建物は、伏龍をイメージした外観から成り、南十字星が観測できる国内最北端の地がここ与論島である事から「サザンクロスセンター」と名付けられました。海拔106mの最上階からは、南に沖縄本島、北に沖永良部島と360度の絶景をお楽しみ頂けます。島のダイナミックな自然や文化から人間と地球の力強いエネルギーを感じてください。

与論城跡



15世紀始め、琉球北山王朝今帰仁(なきじん)城の支城として築城された。本家滅亡のため未完成と伝えられている。当館5階の展望台からは伏龍の形に積み上げられた壮大な石垣の様子がご覧いただけます。

琴平神社・地主神社



琴平神社は、文政7年(1824)金毘羅大権現「大物主之尊」を觀静し、天保6年(1835)に石仁の厳島神社と朝戸の菅原神社を合祀し、明治42年現在の場所に建立されました。地主神社は与論の原始信仰である拝所(ウガン)の神々を合祀した。

与論十五夜踊り保存館



毎年旧暦の3、8、10月の15日に催され数百年の歴史を持つ豊年祭。ここで奉納される「与論十五夜踊り」は国の重要無形民俗文化財にも指定されています。大和の能・狂言風の一番組、琉球風の二番組の二手に分かれて奉納されます。練習や用具の保管が行われています。

ゆんぬ体験館



「見る・触れる・感じるヨロン島」をテーマに、「歴史・史跡探訪」「三線・民謡」「ジャム作り体験」「郷土菓子料理」「サトウキビ収穫」など、全27種類の体験メニューをご用意しております。

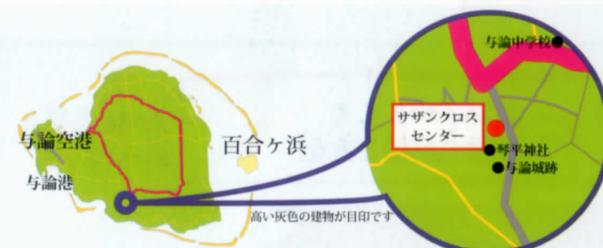
ご予約・お問合せ ☎ 0997-84-3661

※季節により体験メニューが異なります。
※体験の前日迄に予約をお願い致します。

ご来場記念スタンプ欄

STAMP

スタンプは受付にあります



サザンクロスセンター

●開館時間

9:00~18:00

●年中無休

●入館料

	個人	団体
大人(高校生以上)	400円	320円
子供(中学生以下)	200円	160円

※団体割引 20名以上2割引き

※身体障害者手帳、パナウル王国パスポート所持者 1割引き

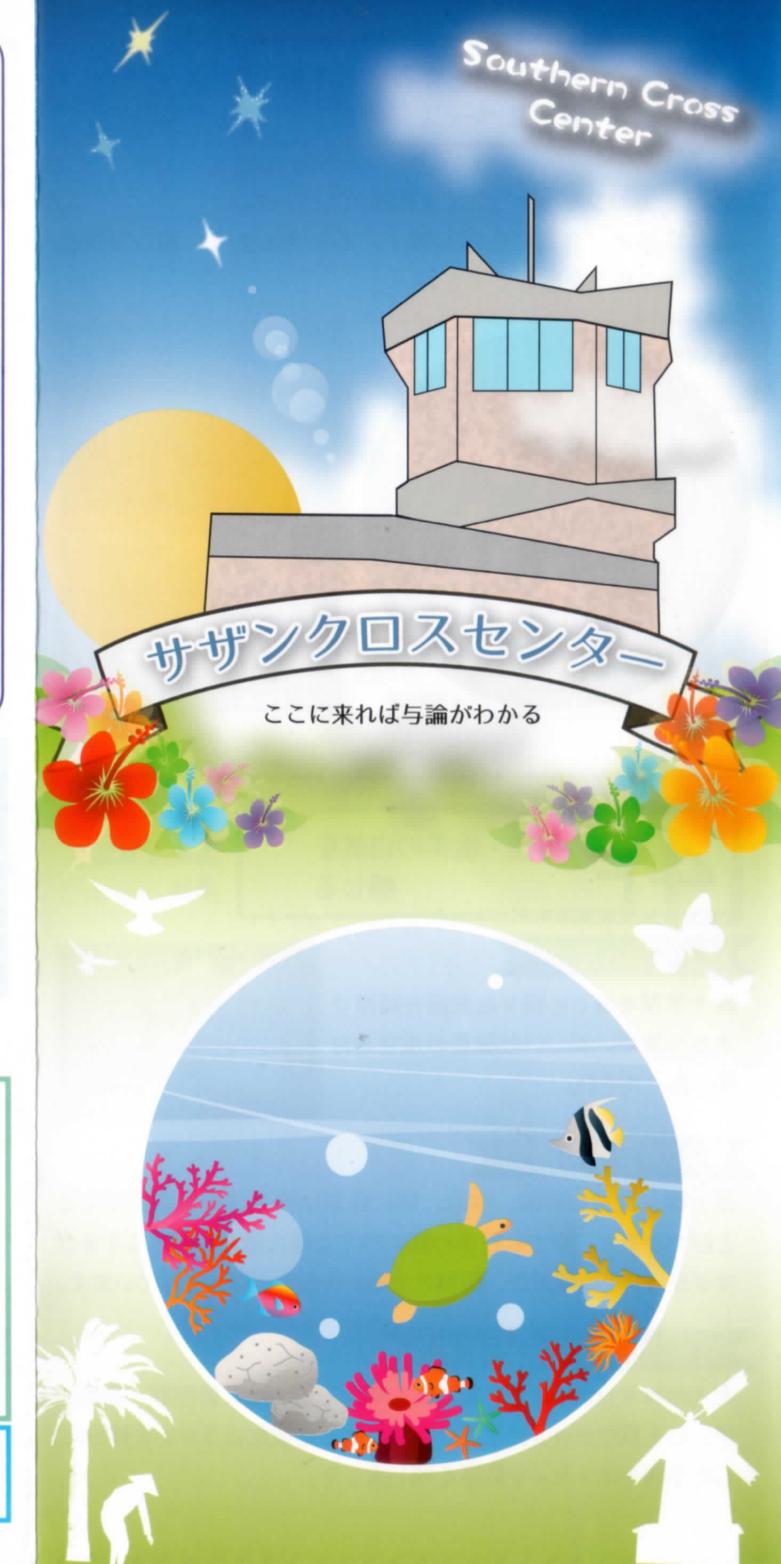
サザンクロスセンター 0997-97-3396
〒891-9302 鹿児島県大島郡与論町立長 3313

ヨロン島観光協会 0997-97-5151
〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花 32-1

Southern Cross
Center

サザンクロスセンター

ここに来れば与論がわかる



5F ヨロン島をぐるっと1周！ 展望スペース



5Fは、ヨロンを360°見渡せる展望スペース。

島の自然や、島民の生活の様子、島を守るように囲む珊瑚礁や周囲の島々を感じて下さい。



4F 与論・奄美の自然を感じる

素朴な自然と共に

島から見る星空

南十字星をはじめ様々な星座を観察できる与論島。美しい与論島の夜空をお楽しみください。



南島の昆虫と植物

花と緑と昆虫の楽園、与論。特に蝶類は約43種を観察することができます。中でも日本の蝶の中では最大級といわれるオオマダラは、その優美さ、稀少さで島を代表する蝶となっています。

島を愛した作家・森瑠子

大人のロマンスや成熟した女性の魅力を描いた人気作家・森瑠子。ひと目でヨロンに恋をし、島を愛した彼女はヨロンを舞台にした小説やエッセイを数多く残しました。

3F 海と共に暮らす

リーフに囲まれた
海の魅力！

漁業とサバニ船

沖縄や与論で昔使われていたサバニ船や奄美地方の伝統的な漁法・漁具、珍しい貝や海の生き物の標本等を展示しています。



透明度が高く、おだかやな海を楽しむ与論のダイビング。海中の様子をご紹介します。



イベントホール画家「池田政敏」展

与論島出身の画家「池田政敏」氏の絵画を展示しております。鮮やかな色彩で描かれた絵は、ルーブル美術館印象派グランプリ受賞など、数々の賞を受賞している。与論町栄誉町民。

2F ユンヌのこころ 与論の民俗と文化

与論の思想を
表す文化

祖先を敬い誠の心を伝える

与論島独特の家庭祭祀におけるお供え物の飾り方やいわれ、行事食の作り方やしきたり等を紹介しています。

経済を支えた「大島紬」

大島群島が誇る伝統の工芸品、大島紬。仕上がるまでの製造工程や実物の木製織り機、反物などを展示しています。



ユンヌ村の暮らし

「ユンヌ」とは与論の昔の呼び名。大正末期から昭和初期にかけての村の暮らしの様子を紹介しています。



1F…2F 祭りと歴史 島々の祭りの十五夜踊り

島の空気を
感じよう



与論十五夜踊り

国の重要無形民俗文化財にも指定されている「与論十五夜踊り」。豊年祭で披露される様子等をご覧ください。

奄美諸島・トカラ列島の祭り

遙か南からの海流に浮かぶ島々の祭りには、独特の雰囲気があります。仮面や衣装は異国・異世界への入り口かもしれません。



与論の歴史・写真

芭蕉布で作った着物、手作りの道具、厳しい時代を生き抜いてきた島人の歴史。そして、昭和へ。モノクロ写真で当時の息遣いが蘇ります。

写真提供：漫画家
北見けんいち氏

島で育て
島でつくろ

1F 特産品と国際交流 長寿の秘訣と溢れるパワー

特産品コーナー

南の島の太陽と美しい海が育んだ豊かな自然のめぐみを紹介します。健康・長寿の島、与論のパワーが伝わってきます。



百合ヶ浜コーナー

引き潮の時だけ姿をあらわす幻のビーチ、百合ヶ浜の雰囲気を再現。幸せを呼ぶといわれる神秘の砂「星砂」についても紹介。